

PHOTO歳時記



半夏生 (ハンゲショウ)

ドクダミ科の多年草。茎頂にある葉の半分が白色になる。片白草ともいう。

七十二候のひとつ半夏生は、夏至から数えて11日目。この頃までに農家の人は田植えを済ませる。梅雨の末期は天から毒気が降ると言われ、昔は井戸に蓋をして毒を防いでいた。この時季は食べ物が腐りやすいのでご注意ください。

守ろう！自転車運転ルール

14歳以上は摘発を受ける場合も

6月1日、重大な事故につながる「危険行為」を繰り返した自転車の運転者に、自転車運転者講習を義務づける改正道路交通法が施行された。免許不要で手軽で便利しかし事故を起こせば「軽く」は済まないのが自転車運転の現状だ。藤沢北警察署交通総務係で話を聞いた。

自転車は「軽車両」であり、危険な運転をすれば、指導・警告から摘発（赤切符を切られる）を受ける規定は従来からあった。今回新たに定められたのは14歳以上の人が、特に悪質な14類型の危険行為（凶参照）を3年間で2回繰り返すと、有料の講習受講を命じられること。これを受けないと原則5万円以下の罰金だ。

「赤切符」とは、警察官に摘発された時に渡される赤い用紙のこと。車の場合違反の程度により、白↓青↓赤の段階があるが、自転車の場合は赤しかない。そこに、氏名、生年月日、住所、職業等を書かれるので免許のない自転車運転でも警察（交通裁判所）にしっかりと記録が残る。交通総務係によると、危険行為を警察官が発見した場合、まずは指導、警告を行う。そこで速やかに従い、運転を改善すれば赤切符には至らない場合が多いとのこと。

こと。だが、その時の状況により、危険性が高く、周囲への影響が大きい時（例えば、遮断機を無視した踏切への進入、ブレーキ不良自転車の運転、酒酔い運転等）は、即、赤切符の可能性がある。6月1日、この道路交通法改正は新聞、テレビで大

自転車運転者講習の対象となる危険行為



その他の危険行為

- 通行禁止違反
- 通行区分違反
- 歩行者用道路における車両の義務違反
- 路側帯通行時の歩行者の通行妨害
- 交差点安全進行義務違反等
- 交差点優先車妨害等
- 環状交差点安全進行義務違反等
- 安全運転義務違反

大きく報じられたが、多くの自転車運転者の意識はまだ薄いのが現状だ。北署では月に数回、市役所と合同で自転車マナーアップ運動を行っている。エコで便利な自転車だが、幼い子どもでも、不注意な運転をすれば「加害者」になってしまうのが自転車の怖さだ。入り組んで狭い道の多い長後。より一層のルール遵守が求められる。

老人会リポート 『おもしろ勉強会』

七寿会(長後地区老人会)は、会員の親睦を図るため昨年6月から七ツ木市民の家を利用して、毎月第2、第4月曜日、13時～15時迄活動している。内容は、前半楽しみながら頭を使う静的ゲーム。後半は手足を使う動的ゲーム。毎回違ったゲームをし、今日は何かな！と期待感を持たせる。参加者は平均10～15名。



発起人の深澤健雄さんと中村菊子さんは「集まることごとくも大事。笑顔で仲間になる。楽しんでもらいたい」と話した。

みんなの本棚

長後市民図書室



◇新着本のお知らせ◇

《成人書》

- ・長いお別れ 中島京子
- ・向田邦子おしゃれの流儀
- ・異国の影(新・古着屋総兵衛 第十巻) 佐伯泰英
- ・リバース 湊かなえ
- ・トットひとり 黒柳徹子
- ・真の雨(上・下) 小杉健二
- ・ラプラスの魔女 東野圭吾

- ・一〇三歳になってわかったこと 篠田桃紅
- ・ナイルパーチの女子会 柚木麻子
- ・あなたが消えた夜に 中村文則
- ・コウケンテツのおやつめし 中村文則
- ・沈みゆく大国アメリカ 堤未果
- ・やさしい太極拳1週間プログラム 中島ハルコ
- ・中島ハルコの恋愛相談室 林真理子

《児童書》

・ちっちゃなねずみくん

なかえよしを(著) 上野紀子(絵)

・ブライユ

目の見えない人が読み書きできる点字を発明したフランス人

・りんごかもしれない

ヨシタケシンスケ(作)

◇「おはなし会」(参加自由) 毎週土曜日14時30分から

遊びの空間わんぱく城25周年



オープニングのくす玉割り

梅雨入り間近の6月6日(土)午後1時30分、わんぱく城(長後子供の家)では「わんぱくじようまつり」の開幕を

飾つてくす玉が割られ、子ども達の歓声が上がった。このイベントはわんぱく城25周年を記念して行われ、集まった子

ども達は314名。

子ども達は施設内に用意された、わなげ・しゃてき・ヨーヨーつり・あてくじなど8つのゲームコーナーを喜々として回り、受付でもらったビニール袋を獲得した景品でいっぱいにして満面の笑み。運営委員長古谷一幸さんは「年間平均2万人が利用するわんぱく城が、大過なく25周年を迎えられたのは支えてくれる多くの人達のおかげです」。また、見守る人の原聡子さんは「みんなの笑顔をエネルギーにしてこれからも頑張りたい」と話した。

「長後だより」 賛助会協力者名

長後だよりの賛助会員制度に多くの方からご協力をいただき有難うございました。(4月1日～5月31日)

個人会員(敬称略)

- 石井みえこ・市川四郎・市川勤・井上三郎・井上重男・井上準之助・井上哲夫・井上廣男・今井良子・大川榮子・大沢旗善介・大沢ふく子・大塚富美子・岡村エツ子・荻田准三・小澤秀夫・落合英只・桂木洋子・加藤純作・門脇充・上條磨美・苅宿正信・川井秀枝・川井真由美・神崎道明・神田誠・菅野洋三・菊池正吾・栗原敏江・桂島登里子・小泉英明・小菅敦子・小菅文夫・小菅幸子・小菅好子・小山

シリーズ・わがまち再発見 ⑥ 商店の看板「屋号」の由来(2)

先月号に続き、「あい・もーる長後」、「親和会」両商店街のいくつかの商店に「屋号」の由来を聞いた。

◇創業者の名に由来

ロワール光月堂：昭和元年齋藤光晴さんが瓦せんべい屋創業(現在は製パン業)。名前の一字と月に向かつて躍進することを目指して命名。現店名は10年前から。

◇家業に由来

古満屋：江戸時代、長後が滝山街道と大山街道が交差する宿場町として栄えた頃に旅館屋であった。創業時期ははっ



◇その他の由来

アサヒ堂：昭和初期、女性用小間物類を扱う店として創業。商売繁盛の願いを昇

きりしないが、現当主井上滋さんは14代目となる。旅館のかたわら小間物類も商い、その家業から名付けられたのではないかと語る。お茶屋は戦後に滋さんの母が始めた。

る朝日になぞらえている。カタカナ文字は当時珍しかったという。
山村勉強薬局：大正8年に創業。他店にないサービスをもっととする店の姿勢を屋号に込めている。
和光薬局：昭和22年、現店主美濃口豊さんの祖母が創業。粉ミルク普及活動に力を入れ、和光堂ミルクの名に因んでいる。
鮎信：昭和53年、小林清一さん創業。修業先の屋号から。
シンセイ：戦後、三宅平次郎さんが新生電器を創業。戦争から帰った父が新しい時代へと生まれ変わる意欲を込めたのではないかと現店主の話であった。

こんにちは！

長後いきいきサポートセンター
(地域包括支援センター)

以前ご紹介させていただいた公園体操が4月より下土棚市民の家でも始まりました。毎週月曜日朝9時からラジオ体操等軽い運動を行っています。市民センター前では毎週水曜日同じく朝9時からです。

適度に身体を動かし全身の血行を良くすることによって、日を快適に過ごしましょう。どなたでも参加自由。よい汗をかいて、暑さ寒さに負けない身体を目指します。合言葉は「笑顔」、皆様の参加をお待ちしています。屋外の為残念ですが雨天は中止です。

- 憲子・小高明子・近藤洋・齋藤勝吉・齋藤善夫・佐々木静子・佐々木美智子・澤野勇次・清水健二・清水茂代・菅澤万利子・杉原孝子・鈴木紀子・鈴木康代・鈴木米子・祖田和子・関野清美・平道子・高嶋久雄・高橋紀久子・竹村真一・田中美子・田場川善雄・角田由紀子・戸塚ミヨ子・豊島美智子・永坂禮子・仲戸川英子・中村千代美・中村美代・中山康以・新倉綾子・野渡訓・畠山順子・萩原昌子・秦野育子・原田稔・比留川正芳・福島秀子・福本広洋・布野キヨ子・古屋英俊・細谷安明・堀口恒美・本田隆三・本間志津子・三栖登美子・壬生恭子・覧村薫子・村上佐千子・安田宗弘・遊佐静

- 枝・吉野ひろ子・吉原豊・吉田忠昭・吉田時子(以上、匿名希望含め98会員)
- 法人会員(敬称略)
アサヒ堂化粧品店・(有)グローバルコンテナサービス・相模幼稚園(株)志廣・神愛保育園・善然寺・ペット納骨堂・そば処長後庵(株)東光電機・長後製パン(株)・長後地区交通安全協会長後支部・長後地区社会体育振興協議会・長後地区民生委員児童委員協議会・長後地区老人クラブ連合会・長後花いっぱい運動推進委員会・(株)羽根澤屋本店・富士見台地区社会体育振興協議会・ボーイスカウト藤沢6団・メンズグルメリクツキン・山村勉強薬局(以上、19会員)

学校フール開放

| | |
|----------|----------|
| 長後小学校 | 富士見台小学校 |
| 7月26日(日) | 7月25日(土) |
| 8月1日(土) | 26日(日) |
| 2日(日) | 8月1日(土) |
| 8日(土) | 2日(日) |
| 9日(日) | 9日(日) |

※開放時間帯 10:00~12:00
13:30~15:30

告知板

サークル紹介
ひまわり会
日時 毎週火曜日11時~13時
場所 長後公民館
講師 斉藤光子先生
内容 フォークダンス
会費 1000円(月4回)
申込 平尾富美(44)5548

お詫びと訂正

6月号「わがまち再発見」で氏名に誤りがありました。お詫びし訂正します。
正 岩月三津次郎
誤 岩槻三津次郎

編集後記

☆親が見ていない所で子どもは育つ部分があるという。そんな遊びの空間がわんぱく城。「腕白」とは「閑白」の音変化で当て字とか。わんぱく城主の子ども達は閑白様ながらに、のびのびと遊ぶ。大目で見守る人達のハラハラドキドキをよそにして。
☆照ろうか、降ろうか、曇ろうか、空には3つの「廊下」があるらしい。梅雨空の下、通学路に咲いていた雨傘の花も萎み、太陽降り注ぐ「照ろうか」は夏休みへと一直線。楽しい毎日となりますように。
☆思いっきり太陽を浴びたのは遠い夏の日。今や、遮光グッズに身を固める変身振り。でも、古より、愛日とは「冬日愛す可く、夏日畏る可し」とある。暑中お見舞申し上げます。(S・S)